

東邦TF36H2N3S型  
セミトレーラ外観四面図

東邦車輛株式会社 様

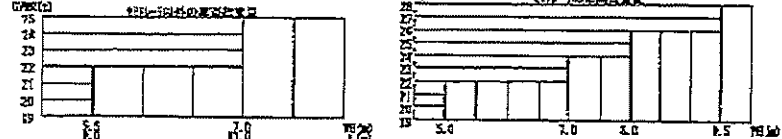
概要等説明書 (試作車・組立車審査結果通知書)

(指示事項)

主要諸元比較表

項目	他車名	試作車(組立車)	基準・限度	項目	試作車	試作車(組立車)	基準・限度
車名	東邦			乗車定員人	-	-	-
型式	TF0682335			最大総重量 kg	27100[5400]		
自動車の種別	普通			前軸軸重	10385[5090]		
用途	貨物			技術検査	853E[-]		≦10t (- kg)
車体の形状	セミトレーラ			依平軸重	853D[-]		≦10t (- kg)
操縦の種類	-			依後軸重	853D[8200]		≦10t (- kg)
昇降装置	-			計	35990[14290]		≦30t (- kg)
長さ mm	13,245 (11,990)	≦13m		最大定置石	* 40[48]		一般 2.75
幅 mm	2,490	≦2.5m		前軸軸重	* 40[48]		その半
高さ mm	3,060	≦3.8m		前軸軸重	-		-
軸距 mm	6,890+L320 +L320 =9,530[L530]			前軸軸重	11822.5		(10000kg)
前軸軸重	1,850[-]			後前軸	11822.5		-14PR[-]
中軸軸重	1,850[-]			後中軸	11822.5		-14PR[-]
後軸軸重	1,850			後後軸	11822.5		(10000kg)
架台又は 荷台の内 径の寸法	長さ mm 幅 mm	12,500 2,400		架台又は 荷台の寸法	長さ mm 幅 mm	0,770	
車重 kg	合計	8900		最小回転半径 mm	2,565[3,825] * 10, [11, 13]		≦32m

車両総重量・軸重等の基準



後軸軸重	≦5m未満	≦1.8m以上	1.3m以上1.5m未満の車軸にかかる荷重が9.5以下である場合
後軸軸重	- 取付18t	- 取付20t	17065 kg ≦ 19t

能力・強度等検査			
駆動能力	出力 - X 60 kw/h 4.71 m <sup>3</sup> /h	車軸強度	X
	空気圧 650kpa	懸架強度	X
制動装置	-	緩衝装置強度	X
油圧装置	-	緩衝装置強度	X
走行装置	σ <sub>1</sub> /σ <sub>2</sub> = 570/63, 947 × 2.5 = 3.82 ≧ 1.6	制動装置強度	X
	σ <sub>1</sub> /σ <sub>2</sub> = 460/63, 947 × 2.5 = 3.06 ≧ 1.3	緩衝装置強度	X

- 注1. (試作車・組立車) の欄には、該当するものを○で囲むこと。
- 注2. 能力・強度検査は、該当しないものは、省略したものは×を記入すること。
- 注3. 能力・強度等検査項目は、必要に応じて項目を追加・削除することができる。
- 注4. 単位は、日本 JIS S 5010 型トラックと同等時の計算値を示す。
- 注5. 主要諸元表中の数値は(括弧使用時(起動リフト時))を示す。(計算値は共通)

8020780

装置の概要

目的	概要
車体及び車弁	全体の構造は標準型で、主レールとアウトリガー及びクロスメンバーとは電気溶接で組まれており、前面下面にキングピンを、後部に車軸装置を取り付けている。東邦 TF2520型セミトレーラ(2国自審第494号新1061号)と同一の突入防止装置を取り付ける。
原動機	
動力伝達装置	
走行装置	東邦TC36H153型コンテナセミトレーラ(2国自審第1794号新09121号 類別0605)と同一。車軸は高技術力で、中空円形断面チューブの両端に熱処理鋼製のスピンドルを溶接した構造を有する。
操縦装置	
制動装置	東邦TC36H153型コンテナセミトレーラ(2国自審第1794号新09121号 類別0605)と同一。(主ブレーキ) 空気圧内装式 (11車ブレーキ) スプリング式 ABS装置 (ABS)一式 (VAB0090)
緩衝装置	東邦TC36H153型コンテナセミトレーラ(2国自審第1794号新09121号 類別0605)と同一。エアサスペンション式 技術検査、後中軸は空気圧により車軸を上げさせる装置を有している。
注記装置	東邦TF26820型セミトレーラ(2国自審第1794号新02125号 類別02162)と同一。25種方式
照度装置	保安基準に適合した電気装置を有する。東邦TF26820(2国自審第1794号新1044号)と同一の番号灯を注記装置に示すプレートと同一の位置に取付ける。

- 注1. 該当する事項が異なる場合には、枠内で記入すること。
- 注2. 原動機は、自動車との差及び性能に関する情報の提供並びにリコール届出に関する取扱いが異なります。なお、リコール届出に際しては、その取扱いについて電気用品安全法(昭和26年5月1日法律第135号)に基づく罰金、命令を受ける場合があります。(第57条の2、第63条の2、第63条の3第3項)

第1号様式 (その2)

新規検査等届出書 (3軸トレーラ用)

諸元確認者の氏名又は名称	東邦車輛株式会社設計部トレーラ設計課 (電話) (0276)99-1027	所在地	群馬県邑楽郡邑楽町大字赤堀4120
車名・型式	東邦・TF36H2N3S	車台番号	TF36H2N3S-G534
種別・用途	普通・貨物	車体形状	セミトレーラ

原動機

原動機型式		総排気量又は定格出力		燃料の種類	
-------	--	------------	--	-------	--

車両寸法

全長	13.245 [11.990] m	全幅	2.490 m	全高	3.060 m
荷台内法長さ	12.600 m	荷台内法幅	2.400 m	荷台内法高さ	0.770 m
ホイールベース	6.890 + 1.320 + 1.320 = 9.530 m	計算上ホイールベース		計算上ホイールベース	8.210 m
サスペンション	2.405 m	限度 ( ) m	4.765 m	オフセット	2.565 ( ) m
同上[荷台内側]	m	≤	1/2	計算上オフセット	( ) m

荷重分布

	第5輪 (kg)	後輪 (kg)			合計 (kg)		
車両重量	( 1930 )	6960			8890		
		2320	2320	2320			
前2軸車の補正值							
乗車定員 名							
最大積載量	( 8465 )	18635			27100		
車両総重量	( 10395 )	25595			35990		
		8535	8530	8530			
許容軸重限度	( )					最大安定傾斜角度	
タイヤサイズ	前後	11R22.5-14PR			/	≥ 35 °	
		11R22.5-14PR	11R22.5-14PR			左	右
タイヤ推奨荷重		10000	10000	10000		48 °	48 °
タイヤ負荷率	%	85.4 %	85.3 %	85.3 %	前輪荷重割合	28.9 %	≤ %

備考

燃料タンク 個 L L L L

保安用



No more connection

No more connection